

畜産みやぎ

題字

宮城県知事山本壮一郎

発行所
仙台市錦町二丁目1番40号

法人 宮城県畜産会
電話 (62-9180)

編集発行人 大石武一

定価 1部20円

印刷所 KK東北プリント



(第1会場) 第15回仙台牛共進会場

もくじ

肉畜の出荷動向について……………	2
配合飼料価格安定基金制度の概要……………	3
畜産団体紹介(4)……………	3
昭和51年度地域畜産振興補助事業メニューについて……………	4
「第15回仙台牛共進会」開催される……………	10
人の動き……………	10

肉畜の生産出荷 動向について

宮城県畜産課

1 肉牛

県内の肉牛出荷状況は別表のとおり本年5月までは前年をかなり上回っていたが6月から減少に転じている。その内訳は和牛については毎月、前年より1割以上の出荷増で推移しているが、乳用種については前年の素牛導入減が影響し、ここにきて出荷適令牛が不足し大巾な落込みを示しており、全体的に肉牛供給不足の状態となっている。これは全国的傾向で当分続くものと予測されているが、これを反映して枝肉卸売相場は乳雄中物で1,400円台で相変らず高価基調で推移している。

一方子牛価格は和牛の子牛生産頭数は前年より増加しており、市場上場頭数も多くなっているが価格的には少々上昇基調となっているものの、まだ足取りは弱く枝肉相場からみると割安で充分採算に合う素牛価格となっているところから肥育部門が増加する傾向にあり、専用種の肉牛生産は今後とも伸びるものと予測される。乳用種については枝肉相場の好況に支えられて初生牛は3万円台になっており、又素牛価格も生体kg当たり500円台までに回復している。しかし初生牛の哺育育成段階ではまだ停滞傾向にあって県内の素牛供給は不足状態となっている。

又、輸入牛肉の需給事情は6月の輸入再開以来6月1万トン、8月2万トン、10月1万トン、11月1万トン、計5万トン割当されこのうち年末需要に向って11月~12月中に約2万7千トン程度の放出が予定されているので、これらの出回りを考えると枝肉相場の大巾な上昇はないとみられる。なお本年度内に更に2万トン程度の輸入割当が予想され、調整在庫を増やして市況をコントロールするとしている。

1. 肉牛出荷頭数の実績(宮城県)

種別	50年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
和牛	頭数	1,363	1,182	971	1,026	1,095	1,150	1,357	1,076	1,163
	前年比	158.2%	186.6%	110.8%	104.7%	122.2%	135.8%	113.8%	116.2%	103.7%
乳用種 (乳雄・乳雌中)	頭数	1,343	1,329	1,317	1,407	1,401	1,225	1,238	1,197	1,340
	前年比	163.6%	175.6%	123.8%	122.1%	113.4%	77.5%	61.6%	68.1%	75.9%
計	頭数	2,711	2,511	2,290	2,433	2,496	2,376	2,595	2,283	2,503
	前年比	157.8%	154.3%	118.0%	114.1%	117.1%	93.9%	81.1%	84.8%	86.8%

2 肉豚

本県の子豚生産は価格の高騰に支えられて秋口からようやく前年並みに回復しているが肉豚出荷頭数は別表のとおり依然として前年比80%の出荷に低迷しており当分はこの状態が続き、年明けから増加基調となり前年並みの出荷頭数に回復するのは明年5~6月頃と予測される。従って本年の県内の肉豚出荷は前年より大巾に減るものとみられる。このような肉豚の出荷減は全国的で、このため豚肉の関税減免措置によりすでに10万トン近くの豚肉が輸入されているにもかかわらず枝肉卸売価格は上物で770~780円前後と一向に冷える気配がなく、更に減免輸入の延長も検討されている。しかし1月になれば不要期にもあるので或る程度価格は下げるものと予想されている。

2. 子豚生産頭数

	50年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
全国	前年比	92%	95	98	99	97	97	99
	前年比	90%	89	92	94	99	99	102
宮城	頭数	48,500	48,000	49,500	52,000	52,000	51,500	51,000
	前年比	92%	95	98	99	97	97	99

3. 肉豚出荷頭数の実績と見込み

種別	50年												51年																		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月												
全国	前年比	94	92	86	86	90	91	92	92	98	99	97	96	95	100	100	1,200	1,125	1,134	1,111	1,163	1,267	1,227	1,258	1,158	1,175	1,206	1,198	1,197	1,126	1,124
	頭数	88	89	76	75	86	86	84	87	83	86	90	95	99	103	114	25,145	21,183	21,071	21,198	21,694	24,000	22,000	24,500	21,000	21,000	22,000	21,000	25,000	23,000	24,000
宮城	前年比	88	89	76	75	86	86	84	87	83	86	90	95	99	103	114	25,145	21,183	21,071	21,198	21,694	24,000	22,000	24,500	21,000	21,000	22,000	21,000	25,000	23,000	24,000
	頭数	88	89	76	75	86	86	84	87	83	86	90	95	99	103	114	25,145	21,183	21,071	21,198	21,694	24,000	22,000	24,500	21,000	21,000	22,000	21,000	25,000	23,000	24,000



NEP

純生卵

「生産から販売まで」

(株)フラワー食品仙台営業所

TEL(0222)(92)6371

中新田GPセンター

TEL(022296)(3)3714

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

さく井工事

ポンプ工事

水処理工事

畜舎工事

設計・施工

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話(0222)(93)2461

3 プロイラー

本県のプロイラー生産は本年上期な前年比99%となっているが下期には餌付け羽数が増加しているところから前年同期より20%近く生産が増えるものとみられる。全国的には上期はほぼ前年並みで、下期は2~3%程度増加するものと予測されている。

プロイラー需要は近年急伸長をとげ全食肉需要量の32%程度のシェアとなっているが、2~3年前から頭打ち状態となっていたが本年は暑上による生産減と牛、豚肉価格の高騰による代替需要が増加し品薄状態となっており、と体相場は上げ基調で現在kg当り360円(と体大ひな)と史上最高値となっている。当分は年末需要もあって依然として賢調に推移するものとみられている。(肉畜係)

4. プロイラー出荷の実績と見込

		50年8月	9月	10月	11月	12月	51年1月	2月
全 国	前年比%	100	104	103	102	100	103	105
宮 城	前年比%	86.6	70.5	96.7	98.8	97.7	100	100
	羽 数 (千羽)	535	401	499	537	665	488	461

畜産団体紹介 (4)

団体名 社団法人 宮城県畜産開発公社
 代表者 山本 壮一郎
 所在地 〒980 仙台市本町三丁目6~16
 電話番号 0222 (22) 8139
 会員数 68 会員
 主なる事業 (1) 草地の開発事業
 (2) 牧場造成及び建売牧場建設事業
 (3) 畜産経営環境保全及び関連施設の整備事業
 (4) 肉牛生産奨励事業
 (5) その他農用地の造成改良等関連事業

配合飼料価格安定
基金制度の概要

—特に商系基金について—

はじめに

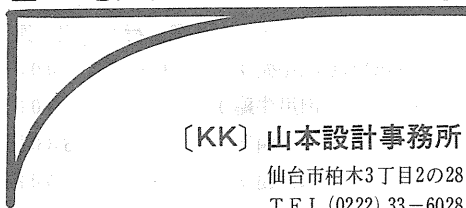
わが国の配合飼料需要は1,800万トンに達し、その主原料であるトウモロコシ、マイロは総て海外からの輸入に依存しており、しかも、配合飼料の原料として配合されている割合は、養鶏用62%、養豚用60%、乳牛用28%、肉牛用52%と大量に使用されているため、海外市況が直ちに配合飼料価格に反映する実情にあります。即ち、飼料穀物価格は昭和47年まで海外農産物の余剰傾向を基調に安定的に推移してきましたが、昭和47年後半に生じた世界的な異常気象による穀物生産量の急激な減少、中国・ソ連等の大量買付け、穀物需要の変化等の諸要因は極端に需給を逼迫させ、さらに石油ショックが追い打ちをかけ、飼料穀物の輸入価格は暴騰しました。このため配合飼料価格は昭和48年から49年にかけて、計5回にわたって引き上げられ、約2倍の高水準となって、畜産経営が深刻な打撃を受けたことをご承知のとおりであります。国では、このような情勢に対処して、畜産経営の安定を図るために、緊急融資、配合飼料原料の備蓄拡大の施策を講ずるほか、配合飼料価格長期安定対策として全農系、専門農協系、商系等現行基金の新基金を設け、価格安定機構を創設しました。

商系の配合飼料価格安定基金制度について

商系の配合飼料価格安定基金は飼料メーカーと生産者によって昭和48年に設立され、メーカー系列ごとに荷受組合を結成して、中央基金と有機的な連繋をもって業務を行って参りました。しかし、前述の親基金の創設とともに県段階の組織整備が必要となって、昭和50年4月から8カ月の準備期間をおいて昭和50年7月7日設立総会、同月17日設立認可を受け、社団法人宮城県配合飼料価格安定基金協会として発足しました。

本会の業務は、配合飼料原料価格が大巾に値上がりし、そのため配合飼料価格が引き上げられたとき、畜産経営

畜産施設設計コンサルタント



[KK] 山本設計事務所
 仙台市柏木3丁目2の28
 TEL (0222) 33-6028

今日の活力! 明日の健康!

全酪牛乳



全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

が蒙る損失を補てんすることによって、経営安定を図り、畜産経営の健全な発展に寄与することを目的として、補てん金の積立て及び交付を行っております。補てん金の積立て及び交付の内容は「配合飼料価格差補てん契約」を本会と畜産経営者との間に締結し、四半期ごとに、契約数量に応じて一定の補てん積立金を本会に納入し、一定の金額以上に配合飼料価格が値上がりした場合に、この積立金を財源として補てん金を交付することになっております。この外に積立金は飼料メーカーも負担して、全国段階にある全日本配合飼料価格安定基金にプールされ、補てん金に充当されます。

補てん金積立金の内容(現行トン当り)

補てん金積立金の種類	負担区分	
	畜産経営者	飼料メーカー
通常補てん積立金	400円	400円
特別補てん積立金	0	300
異常補てん積立金	0	350
計	400	1,250

本会の補てん金交付の実績

昭和50年1月から3月までトン当り3,400円

// 11月分、12月分トン当り3,500円交付決定

配合飼料価格安定特別基金(親基金について)

前述の基金制度においては、補てん金に充当する財源は少なく、最近のような飼料価格の大巾上昇には対処できない場合もあるので、現行基金の再保険という考え方を取り入れて、国と飼料メーカー(農協系では全国連合会)が夫々400億円を拠出して、800億円の親基金を造成する計画であります。

親基金は、配合飼料価格の異常な値上がりがあったときに、本会を通じて畜産経営者に交付される仕組みになっております。

おわりに

以上のように、この制度は配合飼料価格の急激な変動から畜産経営を守るための一種の保険制度ですから、畜産経営者の皆さんに最大限の活用をお奨めします。なお、加入契約の詳しいことは、飼料メーカー、荷受組合、飼料販売店などに御相談ください。

本会の所在地：仙台市錦町一丁目6-25宮酪会館3階
電話 22-2416

組織：会員50(飼料メーカー25、荷受組合25)

役員 理事10名 監事2名

理事長 三浦 実

(社団法人宮城県配合飼料価格安定基金協会)

昭和51年度地域 畜産振興補助事業 メニューについて

宮城県畜産課

地域畜産振興補助事業については、既に皆様ご承知のとおり、昭和37年から地方競馬全国協会が、国及び都道府県の畜産振興に関する方針又は施策に即応し、その補完的役割を果たすことを目的とし、畜産振興対策の一環として、国及び県の各種事業推進のため補助金を助成しております。県といたしましても、本県畜産振興の推進を図る一助として、県内畜産関係各意の積極的な活用を期待しております。このたび、昭和51年度のメニューが地全協から発表されたので、その概要と主なる改正点についてお知らせします。

1 主なる改正点

① 新しい補助事業として

- ア メニュー事業に4事業を追加
- イ 定例的の事業として3事業追加
- ウ 特認事業として家畜糞尿処理施設設置事業が加わった。

② 昭和50年度から国の補助事業として始まった粗飼料緊急増産対策事業の関連から内容が変わったもの

- ア 馬の草地造成事業
- イ 牛の小団地草地造成事業
- ウ 草地の更新改良事業

ジンギスカン

緬羊会館

仙台 NHK向 (23)0704

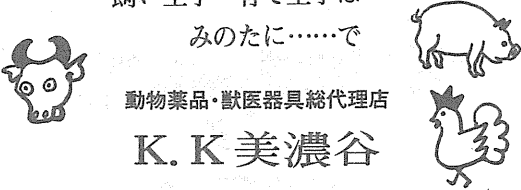
新刊図書案内

	発行	定価
日本飼料標準(乳牛編)	中畜	600円
〃 (肉用牛編)	〃	800円
〃 (豚編)	〃	630円
〃 (家禽編)	〃	450円
日本標準飼料成分表	〃	850円

昭和51年度地域畜産振興補助事業メニュー

補助事業名	補助事業の概要	補助の対象	補助率	対象事業主体
3 馬の種付(人工授精を含む)施設設置事業	種雄馬を常時3頭以上飼養し、計画的に種付を行う。	種雄馬厩舎, 種付所他	1/2 以内	農協, 農協連, 公社, 15人以上の農業組合法人(農業生産法人)
☆4 農用馬の供給センター設置事業	種雌馬を常時20頭以上飼養し, 種雌馬1頭当り0.6ha以上の利用草地を保有していること。	種雌馬厩舎, 看視舎, 牧欄他	1/3 以内	同上
5 農用種雌馬の導入事業	明け4才以下の種雌馬10頭以上を農用馬の供給センターに導入し農用馬の供用を行う。	種雌馬購入費	定額1頭当り 当才 130,000円以上 2-4才 200,000円以上	
6 農用種雌馬の貸付事業	明け4才以下の種雌馬10頭以上購入し5人以上の農業者に4年以上貸付し増殖を図る。	種雌馬購入費	定額1頭当り 当才 100,000円以内 2-4才 150,000円以内	同上
7 更新用軽種種雌馬の貸付事業	軽種種雌馬を飼養する5人以上の農業者に内国産登録馬(購入時明け4才~7才)15頭以上に更新用として貸付けする。	種雌馬購入費	定額1頭当り 当才 サラ系 450,000円以内 2-4才 マラ系 280,000円以内	同上
○8 優良農用雌馬の繁殖奨励事業	昭和51年度において分娩している農用雌馬20頭以上(1都市毎)を対象として, 繁殖奨励金を交付する。	繁殖奨励費	定額1産当り 12,000円以内	同上
9 馬の育成施設設置事業	生後6ヶ月以上24ヶ月未満の育成馬を常時15頭以上を事業主体自らの事業に供するか, または馬を飼用する5人以上の農業者が利用する育成施設を設置する。	育成馬厩舎, 運動場棚他	1/2 以内	同上
☆○10 馬の放牧施設設置事業	事業主体が自らの用に供するか, 馬を飼養する5人以上の農業者が4ha以上の利用する放牧施設を設置する。	看視舎, 牧欄, 給水施設, 給餌施設他	1/2 以内	同上
○11 農用馬の集団放牧促進事業	4ha以上の利用草地に1日平均15頭以上1頭平均90日以上集団放牧していること。	管理費(1/1~11/30までの放牧にかかる人夫賃飼料代衛生費肥料代)	定額1日1頭当り 50円以内	同上

飼い上手 育て上手は……
みのたに……で



動物薬品・獣医器具総代理店
K. K 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢
TEL 山形 (0236) (88) 3121
仙台営業所 仙台市山田字羽黒堂 5~216
TEL 仙台 (0222) (45) 4306
鶴岡店 鶴岡市本町一丁目 8-3
TEL 鶴岡 (0235) (22) 1428

こくておいしい大型びん……

森永
ハイグラウン 牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町4番31号 TEL(代) 23-9101

13	乳用子牛の集団哺育促進事業	同一哺育施設において生後6ヶ月令未満を限度として、年間延7,500頭以上を集団哺育する。但し昭和50年度までに同補助を4回以上受けていないこと。	管理費(人夫賃、飼料代)	定額哺育牛 1日1頭当り 40円以内	農協、農協連、 公社、15人以上 の農事組合法人 (農業生産法人)
14	乳用雌牛の集団放牧育成促進事業	○ア 夏期放牧育成 生後6ヶ月以上初産の分娩直前までの育成雌牛を10ha以上の利用草地において1日平均25頭以上延4,000頭1頭平均120日以上を集団放牧育成する。但し昭和50年度までに同補助を5回以上受けていないこと。 イ 周年育成 生後6ヶ月以上初産の分娩直前までの育成雌牛を20ha以上の利用草地において延17,000頭以上、1頭平均180日以上、但し昭和50年度までに同補助を7回以上受けていないこと。	管理費(人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代) 管理費(人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代)	定額育成牛 1日1頭当り 50円以内 定額育成牛 1日1頭当り 50円以内	同上
☆15	夏期放牧搾乳施設設置事業	夏期の間搾乳常時50頭以上20ha以上の利用草地において(放牧日数1頭平均90日以上)放牧する場合の搾乳施設設置	搾乳舎、冷却設備、その他	1/2以内	同上
16	集団放牧用肉用種雄牛の貸付事業	肉用種雌牛30頭以上を15ha以上の利用草地で150日以上放牧している事業者に合理的な配置計画に基づきまき牛として生後12ヶ月以上30ヶ月未満の種雄牛を導入貸付する。	種雄牛購入費	定額1頭当り 600,000円以内	農協、農協連 公社
17	集団放牧用種雄牛の集中管理施設設置事業	メニュー16の事業と関連して種雄牛を常時8頭以上を飼養し放牧地に計画的に供給して行くための集中管理施設の設置。	種雄牛舎、他	1/2以内	同上
18	肉用牛の繁殖育成センター 運営改善促進事業	国が承認した肉用牛の繁殖育成センター運営改善計画に基づき事業を実施するもの。 ア、施設整備 イ、運営促進	ア、育成牛舎、肥育牛舎他 イ、管理費(人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代)	ア、育成施設 2/3以内 肥育施設 1/2以内 イ、定額種雌牛 1日1頭当り60円以内	国が認めた繁殖センター経営中の県内4農協
20	優良雌牛の保留奨励事業	国の補助する肉用牛種畜生産基地育成事業において支配の指定を受けた種雌牛の保留奨励費(1基地当り200頭以内)	保留奨励費	定額1頭当り 9,500円以内	内用牛種畜生産 基地育成事業の 実施主体

牧場用柵には
強くて美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株式会社 仙台営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL077053
販売元 塚本商事機械(株)東北出張所
仙台市花京院二丁目1 TEL014581
代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL046221

フランス生れのソフトヨーグルト!

雪印ヨーグル

雪印純種牛乳

雪印乳業株式会社
東北事業部 仙台支店
仙台工場

○21	肉用牛生産団地育成推進事業	肉用牛生産団地育成事業の補完補助 ア、契約肥育促進イ、集団放牧促進ウ、多頭生産奨励	ア、契約肥育奨励費イ、管理費(4-1)までの放牧にかかる人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代)ウ、繁殖奨励費	ア、定額1頭当り3,000円以内イ、定額肉用牛1日1頭当り30円以内ウ、定額1産当り6,000円以内	肉用牛生産団地育成事業の実施主体
○22	肉用牛の集団放牧促進事業	5ha以上の利用草地において1日平均25頭以上4,000頭、1頭平均120日以上、集団放牧する。但し昭和50年度までに同補助を4回以上受けていないこと。	管理費(4-1)までの放牧にかかる人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代)	定額肉用牛1日1頭当り30円以内	農協、農協連、公社、15人以上の農事組合法人(農業生産法人、任意団体)
☆23	放牧施設の更新改良事業	国または協会の補助を受けて昭和46年度以前に設置した放牧施設の更新改良。	牧柵、給水施設、給餌施設、牧道	1/2以内	同上
24	豚の人工授精施設設置事業	種雄豚常時5頭以上を飼養し人工授精を実施する。	種雄豚舎、精液採取処理所他	1/2以内	同上
25	純粋種の種豚整備事業	昭和47年度より50年度までに国、地方公共団体または地全協の補助を受けて設置した種豚生産施設に導入し年間70頭以上の登記豚を生産する。 ○ア、国内購入10頭以上20頭以内イ、外国購入5頭以上10頭以内	ア、種豚購入費イ、種豚購入費、輸送費(国内を除く)輸送保険料、検疫料	ア、定額1頭当り40,000円以内イ、定額1頭当り200,000円以内	同上
26	肉豚の肥育施設設置事業	農協等が子豚生産農家との預託契約に基づき常時500頭以上肥育する施設設置	肥育豚舎、糞尿処理施設他	1/3以内	農協、農協連、公社
27	凍結精液処理施設設置事業	家畜の凍結精液を取扱う団体の凍結精液処理施設設置	凍結精液処理所凍結精液保管器液体窒素補給器他	2/3以内	全家畜の凍結精液を取扱う県一円を事業地区とする団体
○28	畜産共進会の開催事業	馬、牛、豚またはその枝肉が出品される県ブロック共進会の開催経費	審査員旅費、出品手当、人夫賃、印刷費	1/2以内	
☆29	畜産環境整備事業の補完施設設置事業	国の補助を受けて造成した移転用地(畜産団地造成事業含む)の上乗せ施設の設置	牛舎、豚舎、鶏舎、他	1/3以内	農協、農協連、公社、15人以上の農事組合法人(農業生産法人)
○30	酪農ヘルパー用機具設置事業	乳牛頭数500頭以上の地域で合理的な運営計画に基づき酪農ヘルパーを行う時の施設補助	巡回搾乳用自動車(湯沸設備、ミルカーをセットしたもの)	1/2以内	農協、農協連

ARリクチン

(豚ポルデテラ感染症予防液)

北研の豚用製剤

新発売

販売・山形市城西町2丁目3-2

北里薬品産業株式会社

文献謹呈

東北出張所

TEL山形(0236)(24)0111



いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業

31	家畜市場付帯施設設置事業	県の家畜市場整備計画に基づく市場整備の場合の付帯施設の補助	つなぎ場, 繋宿畜舎, 電光セリ機他	1/3 以内	農協, 農協連, 公社, 家畜商協同組合
32	生乳成分等測定機設置事業	ア, 生乳取引改善測定数の70%以上は農業者個人生乳である。 イ, 乳牛改良推進国の補助する乳用牛群改良推進事業の能力検定を実施していること。	ア, 生乳成分測定機他 イ, 生乳成分測定機	1/2 以内 1/2 以内	生乳販連, 生乳販連の構成員となっている。
38	ミートセンター設置事業	牛, 馬, 豚の枝肉または鶏肉を大家畜換算で年間 1,800 頭以上をカットまたはスライスしその内容を表示包装する。	処理所, スライサー, 包装機, 冷蔵庫, 他	1/3 以内	農協, 農協連, 公社, 畜産業を含む15人以上の中小企業協同組合, 同連合長
34	鶏卵の処理施設設置事業	国の定める規格取引を実施し1日処理量 5 t 以上15 t 未満であること。なお施設設置により採卵用成鶏めす羽数の増羽をとまなわれないこと。	処理所, 洗卵選別機, 自動包装機, 他	1/3 以内	農協, 農協連, 15人以上の農事組合法人, 農業生産法人
35	食用食鶏処理場の汚水処理施設設置事業	国または地全協の補助を受けて設置した食肉, 食鶏処理場の行水処理施設補助	汚水浄化設備, 焼却設備, 乾燥設備, 他	1/3 以内	農協, 農協連, 公社, 畜産業を含む15人以上の中小企業協同組合, 同連合会
36	家畜の診療施設設置事業	受増区域内に肉用牛換算10,000 頭以上の牛馬が飼養されており, 常時施設に獣医師が3名以上配置されていること。	家畜診療所	1/3 以内	県一円を事業区威とする団体または広域合併した団体であつて家畜診療を主たる業務とするもの
37	診療授精の緊急連絡施設設置事業	診療及び授精活動の合理化のため無線連絡施設の設置補助, 1 基地局あたり事業面積 150 ㎡以上を必要とする。移動局は3台以上であること。	無線装置(基地局, 移動局)	1/2 以内	
38	ダニ駆除施設設置事業	利用頭数は常時50頭以上であること。設置場所は都市計画法に基づく市街化区域以外の区域にあること	薬浴槽他	1/2 以内	
○39	放牧外部寄生虫駆除促進事業	放牧利用地延 100 ha (実面積は利用草地 5 ha 以上) 以上の薬剤撒布に要する経費補助	牧野衛生費(航空機チャーター料または機械借上料薬剤代)	2/3 以内	
○40	草地管理用機械等施設設置事業	国の補助を受けて造成した 1.0 ha 以上の草地があつて効率的な利用を図るため必要な機械の導入費補助(但し40ha以上の公共育成牧場を除く)	管理用機械, 農具庫, 乾草収納庫	1/3 以内	15人以上の農事組合法人(農業生産法人, 任意団体)

三 鶏糞 無臭乾燥機 SD-100
SD-400
SD-700
菱 牛糞

三菱機器販売(株) 仙台支社

仙台市原町苦竹字下二十町谷地 102-2
LET (0222) 94-3281 (代)

無臭乾燥機の原理
SD 100K 型 } の場合
SD 700 型 }

○41	馬の草地造成事業	2ha以上の草地造成(1団地地つづき0.5ha以上)で起土、施肥及び播種を実施するものとし5人以上の農業者の委託により造成する場合も可とする。	造成費(機械借上料、家畜借上料、種子代、肥料代、人夫賃)	1/2以内	同上
○42	牛の小団地草地造成事業	2ha以上5ha未満の草地造成(1団地地つづき0.1ha以上)で起土、施肥及び播種を重施するものとし5人以上の農業者の委託により造成する場合も可とする。	同上	1/2以内	同上
☆○43	草地の更新改良事業	昭和46年度以前に国の補助を受けて造成した草地で5ha(1団地地つづき0.5ha以上)以上の草地更新	更新改良費(機械借上料、種子代、肥料代、人夫賃)	1/2以内	同上

(注)メニュー番号の上に☆印のあるものは5人以上の農業者の団体で実施できる事業

○印のあるものは補助金額が50万円未満であっても実施できる事業

準メニュー事業

	補助事業名	補助事業の概要	補助の対象	補助率	補助事業主任
☆1	飼料作物生産利用施設設置事業	飼料作物の作付面積(草地を除く)は10ha以上20ha未満(飼料穀物にあっては、5ha以上10ha未満)であること。 生産した飼料作物は集約酪農地域、酪農近代化計画樹立市町村または肉用牛生産振興地域に供給すること。	トラクター、モーターフォーク、ハーベスター、トレーラー、サイロ、他	1/2以内	
☆2	里山放牧施設設置事業	5ha以上20ha未満の放牧利用頭数は15頭以上であること。	牧柵、給水施設、給餌施設	1/2以内	
○3	肥料空中撒布促進事業	国の補助を受け造成した草地で撒布面積100ha以上であること。	航空機チャーター料	1/3以内	

特認事業

	補助事業名	補助事業の概要	補助の対象	補助率	補助事業主任
1	家畜家禽の糞尿処理施設設置事業	事業主体自ら利用するかまたは5人以上の農業者が利用する糞尿処理施設設置の補助	バキュームカー、ダンプカー、尿ストックカー、浄化設備他	1/8以内	

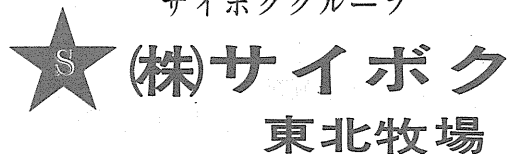
酪農経営に画期的な新鋭機登場



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

総合養豚事業にとりくむ
サイボクグループ



取締役社長 笹崎龍雄
取締役場長 大角宏一

宮城県栗原郡高清水町影の沢 TEL (022858) 2141

「第15回仙台牛共進会」開催される

農業祭参加第15回仙台牛共進会が、本会主催により、さる10月22日～24日の3日間、宮城県中央家畜市場および仙台市中央卸売市場食肉市場において開催された。

出品頭数は、250頭で第1部仙台牛、第2部仙台牛(枝肉)、第3部肉用種牛に分類出陳されたが、全般的

に飼育管理良行で逐年技術向上のあとが伺われた。

各部類ともそれぞれ甲乙つけがたい優秀な肉用牛で、慎重な審査の結果、チャンピオン賞受賞牛は表1のとおり、また仙台牛の販売成績は表2、3のとおりです。

表1. チャンピオン賞受賞牛

部	類	生年月日	産地	測定値等					出品者
				(体重)	(体重)	(胸囲)	(管囲)	(肥育度指数)	
第1部 仙台牛	第1類 黒毛和種(去勢)	3才	宮城県	674kg	132cm	224cm	17.5cm	510	白石市 佐藤忠雄
	第2類 黒毛和種(雌)	4才	〃	590	123	217	16.0	479	蔵王町 会田直隆
	第3類 褐毛和種(去勢)	48.1.23	〃	668	134	220	19.5	498	大和町 斉 豊好
	第4類 ホルスタイン種(去勢)		〃	788	142	227	20.5	554	仙台市 斉藤利橘
第2部 仙台牛 (枝肉)	第1類 和牛(去勢)	48.8	〃	(体重) 600kg	(枝肉量) 392.5kg	(枝肉歩留) 65.4%	(規格) 特選		志津川町 阿部正雄
	第2類 ホルスタイン種(去勢)	4才	〃	635	398.0	63.0	上		桃生町 針岡藤雄
第3部 肉用種牛	第1類 黒毛和種	未經産	49.1.1	茨城県	(体高) 125cm	(胸囲) 185cm	(管囲) 16.0cm		迫町 星 裕一
		経産	46.10.10	岡山県	131	196	16.0		金成町 菅原義雄
	第2類 褐毛和種	47.7.26	宮城県	128	135	18.0		大郷町 阿部金雄	

表2. 「仙台牛」市場成績 一宮城県中央家畜市場一

品 種	性別	入場頭数	取引成立 頭 数	取 引 価 格 均			体 重 (平均)	肥育度指数 (平均)
				最 高	最 低	平 均		
黒毛和種	去勢	75頭	60頭	867,000円	541,000円	709,300円	653kg	481
〃	雌	28	23	931,000	579,000	707,700	584	459
褐毛和種	去勢	10	9	630,000	505,000	571,800	640	487
ホルスタイン種	〃	33	26	746,000	491,000	590,800	692	496
合 計		146	118	931,000	491,000	673,610	-	-

※ 取引率 80.3%

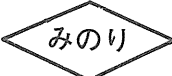
表3. 「仙台牛(枝肉)」市場成績 一仙台市中央卸売市場食肉市場一

品 種	枝肉量 (平均)	取引価格(単価)			規 格					生体重 (平均)	枝肉歩留 (平均)
		最 高	最 低	平 均	特 選	極 上	上	中	並		
和 牛	374.9kg	2,782円	1,400円	1,838円	3頭	4頭	15頭	8頭	0頭	591kg	63.5%
ホルスタイン種	385.1	1,802	1,400	1,516	0	0	3	6	1	641	60.1

人の動き

宮城県畜産課 (50.10.2)

新	旧	氏 名
(退職)築館町助役	農政部畜産課 技術副参事	南 条 衛

飼 料 は  みのり

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料 肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻 02252(5)4171~4

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1

02202(2)2278~9

山形営業所 山形市小石川四丁目9~24

0236(23)9909・9900

古川営業所 古川市中里三丁目3~32

02292(3)6266・6267